

## 令和3年度 第2回江別市まち・ひと・しごと創生有識者会議 会議録（要点筆記）

日 時：令和4年1月17日（月） 午後1時30分から午後2時15分まで

場 所：江別市民会館1階小ホール

出席委員：田口智子座長、龍田昌樹座長代理、粕谷堅一郎委員、布施望委員  
田邊禎明委員、亀山和美委員、大川尚委員、腰原久郎委員、  
荒木太郎委員（計9名）

オブザーバー：守山英男石狩振興局地域創生部長

欠席委員：伊藤留美子委員、福沢康弘委員、小西祐哉委員（計3名）

事務局：三好市長、企画政策部川上部長、企画政策部近藤次長、  
政策推進課水口参事、北島主査、山口主任

傍聴者：なし

### 会議概要

#### 1 開会

#### 2 委嘱状の交付

#### 3 委員の紹介

#### 4 市長挨拶

#### 5 座長・座長代理の選出

委員の互選により、田口委員が座長に選出され、座長の指名により、龍田委員が座長代理に選出された。

【田口座長挨拶】

【龍田座長代理挨拶】

#### 6 議事

（1）令和4年度地方創生推進交付金申請予定事業について、事務局説明

##### ○荒木委員

申請予定額欄の記載の考え方について教えていただきたい。

##### ○事務局

資料に記載している金額については、2分の1補助である地方創生推進交付金の金額を記載している。そのため、事業全体としては、記載額の約2倍の事業費がかかるという考え方である。

##### ○田口座長

今後3年目、4年目の事業と合わせて進捗を見守っていただきたいと思う。

## 7 その他

(1) 江別市まち・ひと・しごと創生有識者会議の在り方について、事務局説明

【質疑なし】

○田口座長

事務局から説明があったが、委員に市民公募枠を設けるほか、会議の規模や委員任期など、今後の当会議のあり方について協議することについて、異議はないか。

【異議なし】

○田口座長

次回以降の会議で協議を行うこととしたいが、異議はないか。

【異議なし】

○田口座長

なお、次回以降の会議で協議を行うに当たり、本日事務局から提出のあった資料などを基に、私と座長代理、事務局と相談しながら、いくつかの案を作成し、それをたたき台にして協議を行っていきたいと思うがいかがか。

【異議なし】

○田口座長

それでは、次回以降の会議で協議を円滑に行えるよう、他の自治体の状況などを参考にしながら、いくつかの案を示したいと思う。

最後に、次回の開催予定について、事務局より説明願う。

【事務局より次回の会議日程等について説明】

○田口座長

次回の開催は、本年8月頃を予定していることを確認した。

本日の議題は終了したが、委員、その他から発言はないか。

○守山オブザーバー

現在、全国・道内において新型コロナウイルスの感染が急拡大している。配付した資料には、札幌市を除いた石狩管内の感染状況を記載しているが、11月と12月は少ない人数で推移していたものの、年明けから半月程度で520人の感染者が出ている。直近1週間でも450人程度の感染者が出ている状況である。

本日は、会議を開催するに当たり広い会場を用意していただき、また、パーティションを設置することで感染防止対策を徹底して行っていたが、感染を防止するためには、一人ひとりが基本的な感染症防止行動を実施していただくことが重要である。引き続き、三密回避、マスク着用、手指消毒、換気を職場などで実践していただきたい。

また、外食によるクラスターが全道各地で頻発している。外食をする際は、感染防止を徹底している店を選び、「短時間・大声を出さず・深酒をせず・会話ではマスク」を実践していただきたいと思う。今後も感染が広がっていくことが想定されるので、感染防止に関して注意していただきたい。

## 8 閉会